

第60回国民体育大会剣道競技結果

第2試合場			
確認	本部記録	戦評	記録
	宮本	矢部	米澤

4

(少年女子)

平成17年10月23日(日)		第4試合	1回戦				2回戦	3回戦	準決勝戦	3位決定戦	決勝戦			
主審	都道府県	順	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	勝者数	総本数	勝敗				
加茂功	大阪	氏名	溝内	野久保	大橋	山本	寺岡	1	2	×				
		試合	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回	1 コ反相 2 コ則殺 3 回回	1 反相 2 則殺 3 回回							
副審	岐阜	経過	3 反相 2 則殺 1 メ回回	3 反相 2 コ則殺 1 コ回回	3 反相 2 則殺 1 ド1回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3 反相 2 則殺 1 回回	3	4					
鈴木康生 金木悟		氏名	磯	竹村	堀内	太田	多和田							
時間		4分00秒	2分58秒	7分37秒	2分15秒	4分00秒								

戦評

本年度インターハイ3位の中京高校の4人を揃えた岐阜に大阪がどのように挑むのかが注目される一戦であった。先鋒戦、立ち上がりから冷静な試合運びで、岐阜磯が大阪溝内を鏢競り合いから表に崩し引き面を決め一本勝ち。次鋒戦、岐阜竹村は大阪野久保の中心を厳しく攻め、手元が上がった瞬間、小手を決め、立て続けに鏢競り合いから絶妙なタイミングで引き小手を決め王手をかける。中堅戦、後のない大阪大橋は慎重な試合運びをするが、岐阜堀内は鏢競り合いから一瞬の隙を捉え引き胴の一本勝ちを決め、前3人で岐阜の勝利を決めた。勝負が決したものの副将大阪山本は果敢な攻めから、岐阜太田から小手2本を連取し勝ち。大将戦大阪寺岡、岐阜多和田は共に決め手はなかったが大将らしく堂々とした試合内容で立派であった。